



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 サカイオーベックス株式会社

コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,649	12.8	249	△32.8	386	△16.1	207	△31.8
26年3月期第1四半期	5,009	△7.0	370	△28.0	460	△21.4	303	△21.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 43百万円 (△92.3%) 26年3月期第1四半期 568百万円 (69.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.22	—
26年3月期第1四半期	4.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	23,411	12,333	52.5
26年3月期	23,179	12,323	53.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 12,293百万円 26年3月期 12,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	15.8	500	△26.6	800	△16.3	600	△14.0	9.30
通期	25,000	13.5	1,200	△13.9	1,700	△9.8	1,250	△6.2	19.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	68,362,587 株	26年3月期	68,362,587 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	3,904,239 株	26年3月期	3,841,648 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	64,488,722 株	26年3月期1Q	64,533,016 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税による需要の反動減が見受けられたものの、景況感は総じて底堅く、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料やエネルギー価格の上昇、新興国経済の回復遅れの影響もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

この様な経営環境の中、当社グループの当第1四半期の業況は、主力の染色加工事業及びその他の事業が増収となり、売上高は、前年同期を上回りました。一方、利益面では、原材料、エネルギー費等の製造原価の上昇により営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも減益となりました。

当第1四半期の当社グループの売上高は5,649百万円と前年同期比639百万円(12.8%)の増収となり、営業利益は249百万円と前年同期比121百万円(△32.8%)の減益、経常利益は386百万円と前年同期比74百万円(△16.1%)の減益、四半期純利益は、207百万円と前年同期比96百万円(△31.8%)の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、スポーツ用途が減少したものの、ユニフォーム用途、婦人用途等は堅調に推移し、事業全体では増収となりました。しかしながら利益面では、生産性の向上や生産ロスの削減等に継続的に取り組んだものの、原材料、エネルギー価格の高止まりによる製造原価の上昇に歯止めがかけられず、減益となりました。

当事業の売上高は3,058百万円と前年同期比169百万円(5.9%)の増収となり、営業利益は82百万円と前年同期比86百万円(△51.3%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、主力のユニフォーム用途、スポーツ用途の営業拡大に努めました。アパレル事業は、既存のOEM事業に加え、新たに商流に取り込んだ企画機能の強化に注力しました。また、テキスタイル事業、アパレル事業の連携による縫製品販売の協同展開など、販路開拓に取り組みました。酒伊貿易(上海)有限公司は、引き続き縫製品を中心に中国国内での取引拡大に努めました。

当事業の売上高は、1,420百万円と前年同期比8百万円(△0.6%)の減収となり、営業利益は112百万円と前年同期比35百万円(△24.0%)の減益となりました。

(その他の事業)

電子機器事業は、制御機器関連が堅調に推移し、また水産資材事業は、中層浮魚礁が堅調に推移しました。建設不動産事業は、消費増税による需要の減少があったものの、民間大口物件の受注に注力しました。織布事業は、市況の回復により、輸出向け糸加工が堅調に推移しました。複合部材事業は、市場の絞り込みを進め、差別化商品のマーケット浸透に注力しました。また、当連結会計年度から当社グループに加わった縫製事業は、キャリア向けレディースアパレルへの事業展開を継続し、業容の拡大に努めました。

その他事業の売上高は、1,169百万円と前年同期比478百万円(69.3%)の増収となり、営業利益は50百万円と前年同期比28百万円(124.5%)増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ232百万円増加して23,411百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより398百万円増加して9,759百万円となり、固定資産は、有形固定資産の減少などにより166百万円減少して13,651百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ221百万円増加して11,077百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより262百万円増加して7,050百万円となり、固定負債は、退職給付に係る負債の減少などにより40百万円減少して4,027百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加して12,333百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が為替換算調整勘定の減少などにより164百万円減少したものの、株主資本が173百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の53.0%から52.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月14日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の前平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が164百万円減少し、利益剰余金が106百万円増加しています。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,150,246	2,004,047
受取手形及び売掛金	4,049,444	4,456,966
商品及び製品	982,844	970,526
仕掛品	506,325	752,126
原材料及び貯蔵品	346,274	327,506
その他	1,359,672	1,282,282
貸倒引当金	△33,077	△33,529
流動資産合計	9,361,729	9,759,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,952,961	2,906,133
機械装置及び運搬具(純額)	1,162,930	1,095,418
土地	2,755,193	2,754,900
リース資産(純額)	69,126	60,365
建設仮勘定	609	1,359
その他(純額)	48,543	46,241
有形固定資産合計	6,989,364	6,864,418
無形固定資産		
のれん	45,538	43,261
その他	113,937	110,691
無形固定資産合計	159,475	153,953
投資その他の資産		
出資金	3,981,719	3,931,287
その他	2,688,798	2,703,570
貸倒引当金	△1,289	△1,296
投資その他の資産合計	6,669,227	6,633,561
固定資産合計	13,818,068	13,651,932
資産合計	23,179,798	23,411,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,317,018	3,484,389
短期借入金	1,839,976	1,893,401
未払法人税等	418,965	126,576
賞与引当金	466,414	253,474
その他	745,777	1,292,586
流動負債合計	6,788,152	7,050,427
固定負債		
長期借入金	2,639,353	2,629,476
退職給付に係る負債	864,402	694,825
資産除去債務	106,154	106,453
その他	458,215	596,793
固定負債合計	4,068,125	4,027,549
負債合計	10,856,277	11,077,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	5,224,895	5,409,822
自己株式	△799,069	△810,265
株主資本合計	11,118,233	11,291,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,809	479,610
繰延ヘッジ損益	2,954	△3,372
為替換算調整勘定	826,500	655,184
退職給付に係る調整累計額	△143,134	△129,733
その他の包括利益累計額合計	1,166,130	1,001,689
少数株主持分	39,156	40,231
純資産合計	12,323,520	12,333,884
負債純資産合計	23,179,798	23,411,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,009,631	5,649,130
売上原価	4,167,301	4,895,521
売上総利益	842,329	753,609
販売費及び一般管理費	471,576	504,364
営業利益	370,753	249,244
営業外収益		
受取利息	421	1,599
受取配当金	23,712	22,736
持分法による投資利益	79,460	114,404
その他	10,501	18,111
営業外収益合計	114,095	156,852
営業外費用		
支払利息	19,527	17,029
その他	4,365	2,319
営業外費用合計	23,892	19,348
経常利益	460,956	386,747
特別利益		
投資有価証券売却益	294	—
固定資産売却益	—	3,706
助成金収入	16,019	120
補助金収入	—	20,000
特別利益合計	16,314	23,826
特別損失		
固定資産除却損	1	386
その他	—	750
特別損失合計	1	1,136
税金等調整前四半期純利益	477,268	409,438
法人税、住民税及び事業税	202,005	133,248
法人税等調整額	△29,535	67,748
法人税等合計	172,470	200,997
少数株主損益調整前四半期純利益	304,798	208,441
少数株主利益	847	1,080
四半期純利益	303,950	207,361

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	304,798	208,441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,370	△204
繰延ヘッジ損益	3,931	△6,326
為替換算調整勘定	3,461	△9,479
退職給付に係る調整額	—	13,401
持分法適用会社に対する持分相当額	271,652	△161,837
その他の包括利益合計	263,674	△164,446
四半期包括利益	568,473	43,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	567,619	42,909
少数株主に係る四半期包括利益	853	1,085

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,889,554	1,429,183	4,318,738	690,892	5,009,631	—	5,009,631
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,535	3,687	10,222	111,796	122,018	△122,018	—
計	2,896,090	1,432,870	4,328,960	802,689	5,131,650	△122,018	5,009,631
セグメント利益	169,628	148,246	317,875	22,638	340,513	30,239	370,753

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額30,239千円は、セグメント間取引消去3,520千円、各報告セグメントに配分していない全社費用26,719千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の調整額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,058,658	1,420,673	4,479,331	1,169,798	5,649,130	—	5,649,130
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,500	2,793	7,293	114,657	121,951	△121,951	—
計	3,063,158	1,423,466	4,486,624	1,284,456	5,771,081	△121,951	5,649,130
セグメント利益	82,647	112,698	195,346	50,828	246,174	3,070	249,244

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメント利益又は損失の測定方法)

当第1四半期連結会計期間より各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社共通費の配賦方法を変更しています。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「染色加工事業」で13,174千円、「繊維販売事業」で279千円、「その他事業」で167千円、それぞれ増加しています。